

生活のすすめ

長岡第二中学校
生徒指導部通信
令和4年10月12日(水)

衣替え・制服登校について

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、さまざまな暑さ対策を実施してきました。暑さも落ち着いてきましたので、登下校時の服装を10月14日(金)(体育大会の翌日)より変更します。また、衣替えについても載せていますので、以下の内容を確認してください。

1 登校時の服装について

『体操服(ジャージ)登校』については、体育大会終了日(10月13日)までとします。

翌登校日より『制服登校のみ』とします。(制服は、ブレザーか学校指定のセーターを着用する。)(朝練や部活動後の登下校の場合は、従来通り部活動の服装でかまいません。)

2 衣替えの移行について

本校には、「衣替え完全実施日」というものではありません。年間を通して、自分で体調管理を行うためです。その日の体調や気候に応じて、下の規定を守ったうえで、各自で考えて衣替えをしてください。

3 学校制服規定

ブレザー、スラックス、スカート、長袖ブラウス・半袖ポロシャツ
・指定セーター

*今年度(令和4年度)より指定セーター以外のセーターの着用は認めていません。

*防寒着として、フード付きパーカーの着用を認めています。(*ただし、校舎内でフードを被ることは認めていません。登下校中はフードを使用する際、安全面に十分配慮してください。)

このようになっています。もう一度確認し、ルールを守ってください。

*「ブレザー」について

*一日を通して「ブレザー」を使用するときがないと判断される日は、「ブレザー」を持ってくる必要はありません。ただし、気温が低くなり「ブレザー」が必要になりそうだと予想される日は必ず持参してください。

*学校内は新型コロナウイルス感染防止の観点から、終日、廊下や教室内も「換気」をしています。気温が下がるとともに、教室の中や廊下でも「寒さを感じる」ことが多くなることが予想されます。

*ブレザーは必ず持って帰ってください。(学校に置きっぱなしにすることは認めません。)

●「防寒着」着用についての注意点！

服装の着用には順番があります。

- ①「カッター」→(②「学校指定のセーター」)
- ②「ブレザー」→
- ③「防寒着」の順番です。

・「ブレザー」を着ずに、防寒着を着ることは認めません！！

＊体育の時間や部活動などで、旧型の体操服ジャージを着ている場合は、上着のジッパー(チャック)を閉めてジャージを着用してください。

＊学校内(+教室内)では、防寒着可能です。(マフラーや手袋などは×)
(防寒着に関しては、教室内を新型コロナウイルス感染予防の影響で完全に換気するため。)

＊ブレザーを着用するときは、ブレザーの前のボタンをとめます。

・「人は外見ではない。中身だ」とよく言うけれど！外見は、中身を映し出しているのです。

また、「人は外見ではない。中身だ」という外見は、顔の形など生まれつきのものをさしています。けれども、これを勘違いして、場に合わないような服装をして、個性だとか、中身が大事だとか言っているのは、非常におかしな姿なのです。

・第一印象は(6)秒で決まります。

「おしゃれと身だしなみの違い」

・おしゃれは、自分の好きな色や形を合わせて、自分で楽しむもの。

・人から見られて「いいな」と思うのが身だしなみ。

制服は、(おしゃれ)ではなく、(身だしなみ)です。

生活のすすめ

長岡第二中学校
生徒指導部通信
令和4年10月12日(水)

「打ち上げ行為禁止」について

いよいよ体育大会も直前となりました。どのクラスも気持ちが高まってきて、取組に一生懸命になっている姿が見られます。

長岡第二中学校では体育大会などの行事後の「打ち上げ行為」を禁止しています。「行事で深まった学級の絆を分かち合い、みんなで盛り上がりたい」というその気持ちはわかります。わかった上で学校側はその行為を禁止しています。その理由をみんなに説明したいと思います。



【打ち上げ行為を禁止する理由】

① 夜間の集団での行動はトラブルのもと

一人でも当然危険ですが、集団で大騒ぎすると周囲から嫌な目で見られたり、要らぬ疑いを掛けられたりします。中学生だとわかった瞬間ちょっかいをかけてくる人もいます。

② トラブルになったときの責任が取れない

もしトラブルに巻き込まれた場合、責任を取ってくれる大人がその場にはいません。みなさんにその責任が取れますか？同じ中学生である以上、そういうわけにはいきません。

③ 「みんなで集まろう」という名の強制

家庭の事情によって参加できない生徒、またはその集まりに参加したくない生徒がいます。「打ち上げ行為」はそういった生徒たちを無理強いすることになり、後ろめたさや罪悪感を与えます。

④ お家によって異なる家族のルール

お家によっては夜間の外出ができない生徒もいます。打ち上げにかかる費用も出してくれるのは保護者の方です。これらの理由で絶対に参加できない生徒がいます。家族のルールに他人は口出しできません。「来られない子は来なくていいよ」ではもはや打ち上げではありませんよね。この事実をよく考えて欲しいです。

⑤ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点

①～④の理由に加え、大人数での打ち上げは新型コロナウイルスの感染のリスクが高まります。京都府においても（全国においても）飲食の場での感染が多数発生しており、「大人数は避ける」ことを呼び掛けておられます(京都府のホームページより)。これは誰に対しても、起こりえることです。

知らず知らずのうちに一緒に住んでおられる家族の方への感染も心配されます。感染のリスクを避けることは大切です。

以上の理由から学校では「打ち上げ行為」を禁止しています。毎年長二中の行事は、本当に素晴らしい行事となっています。体育大会の形は変わりましたが、今年もみなさんの頑張りを期待しています。「クラスで盛り上がりたい」「クラスで楽しいことをしたい」という気持ちはわかりますが、これからクラスでの絆を深める場面はあります。上記の理由をよく考え、それを踏まえた上で、クラスの絆を確かめ合って欲しいと思います。

